出前授業名	**災害から水の大切さを学ぼう**	
対象科目	理科、総合学習	
対象学年	■ 小学校低学年　■ 小学校高学年　■ 中学1年　□ 中学2年　□ 中学3年	
同時対応可能人数	□ 1学級（約40人まで）■ 複数学級同時対応可　□ その他：（　　）人まで 備考：	
授業時間	約 45　　分　　備考：	
授業内容	震災などによる災害時で、飲み水やトイレからの排水など水に関連して困ったことが多くありました。災害時における水問題、衛生上の問題を考え、水の大切さ、生きるための知恵を養ってもらいます。 以下の内容で、考え、学習してもらいます。 ・一日どれだけの水を使っているのか。 ・昔の人はどのような水を飲んでいたのか ・日頃から水のない国の子供たちはどのような生活をしているのか。 ・生きるためには一日どれだけの水が必要か ・大災害では、飲み水はどのようになったのか。 ・大災害では、トイレの排水はどのようになったのか。 ・トイレが使えなくなったら、どうなるのか、どうしたらよいか。 ・飲み水を確保するのにどうしたらよいか。・ ・どのような水なら飲んで良いのか。 など プレゼンと簡易な浄化キットを使って、飲み水の大切さを知ってもらいます。	
教室、設備等	対応可能な教室形態	■ 通常教室 ■ 理科室　□ 情報端末室　□ 体育館等 □ その他：
	必要な設備等	■ プロジェクターとスクリーン　□ パソコン：　　台 □ 水道　□ その他：
	備考：	
派遣講師数	1 名　（1回あたり、授業に出向く人数）	
担当者（所属学科）	◎堀尾 明宏（環境都市工学科） ※　◎は主担当	